

平成27年6月24日

各 位

「第1回食品安全セミナー」開催のご案内

<主催>一般社団法人 北海道食品産業協議会

<共催>北海道漬物類組合 / 北海道菓子工業組合

厚生労働省の発表によれば、平成26年中に北海道で発生が報告された食中毒事件は25件に上り、患者数は460人余りと伝えられています。また、これから暑い季節を迎え、食中毒への十分な備えが求められます。

私共団体は、食品製造・加工に携わる者として、「食の安心・安全」に対する消費者の信頼を裏切らないため、また、更なる衛生管理技術の向上を目指すため、下記の通りセミナーを開催することと致しました。

本セミナーは、農林水産省の平成27年度「食品の品質管理体制強化対策事業」の一環として行うもので、全世界共通の課題である「食の安全確保」を、食品製造業からの視点だけでなく、流通小売業、或いは消費者の方々の視点からも、取り上げて参ります。関係各位におかれましては、是非ご参加下さいますようご案内申し上げます。

【お申し込み(裏面)はFAXにてお願い致します。締切りは7月17日と致します。】

記

☆ 日 時 平成27年7月28日(火曜日) 13:30 ~ 15:30

☆ 会 場 プレスト1・7 C・D号室 札幌市中央区北1条西7丁目

☆ 主 催 (一社)北海道食品産業協議会
<共 催> 北海道漬物類組合 北海道菓子工業組合

☆ 講 師 上田和久 様 【国際HACCP同盟リードインストラクター】
講師略歴：熊本市生まれ。現在は福岡県久留米市在住。
食品製造施設の施工販売業に勤務、飲食店の施設、食品工場設備の設計
施工管理に携わった後、食品製造業へ転職、品質保証の業務を担当。

☆ 演 題 「食の安全を守る取り組み、異物混入対策の最前線」

要 旨 食を取り巻く環境は、年々複雑化しています。多様な加工食品が作られ、高度な衛生管理が求められる様になって来ました。しかしながら新聞やメディアを賑わすのは、単純ともいえる表示ミスであったり、異物混入なのです。人の命の源である食の安全安心を保つために、食品工場はどんな取り組みをしているのでしょうか。最前線からの報告と提言を行います。

☆ 参加費 無料

[担当者：長尾、睦(モック)]

7/28 「第1回食品安全セミナー」

参加申込書

送信先 Fax 011-241-6730

< 問い合わせ先 TEL: 011-241-6447 >

組織・会社名 _____

連絡先 TEL _____ FAX _____

役職名	参加者

締切りは 7月17日